令和４年度第３学期始業式　校長挨拶

Ｒ５．１．１０(火)

皆さん、明けましておめでとうございます。そして、昨日は成人年齢引き下げとなって初の「成人の日」でした。重ねて、おめでとう。自己決定と責任を伴う新たなスタートにエールを贈ります。

お正月明けには早速、マーク演習や部活動に打ち込む姿がありました。新型コロナの感染再拡大に、皆さんもご家族も気が休まらないことと思います。特に、共通テストを控えた３年生や補習科生、大会が間近に迫った部活動の皆さんの気持ちは察するに余りあります。

これまで何度か用いたこのペーパー。いつか豪快にシュレッダーにかける日がくるのを待ち望んでいましたが、今しばらく、これらの対策を心に留めて歩んでいきましょう。

『　登校前の健康観察　』『　三密の回避　・　（場面に応じての）マスク着用　』

『　食事・歯磨き時の注意　』『　手洗い、手指消毒　・　換気　』

長引くコロナ禍で、すでに多くの皆さんが感染による療養や自宅待機を経験しています。自分や家族がつらい症状に難儀したり、勉強や部活動を、我々大人であれば仕事を突然ストップせざるを得ず不安や焦りが募ったり。そんな思いを味わった人が増えた分、人の痛みやしんどさを想像できる、「お互い様だよ」と気持ちを密に寄り添える、そんな世の中になれば、せめてものプラスの副産物かもしれません。

たとえマスクに隔てられても、気持ちよい挨拶や「ありがとう」が行き交う、温かい南高でありますようにと、心から願います。

さあ、令和４年度もあと３ヶ月です。それぞれの学年で、学びの成果を発揮する機会が待っています。先月の終業式で、サッカーW杯での「三苫選手の１ミリ」の記事を紹介しましたね。あの一球は、共通テスト間近の３年生を始め、我々みんなに通じるものだと、改めて実感しています。

・最後の最後まで**諦めない**から生まれた一球、

・**仲間を信じて**つないだから生まれた一球、

そして、

・**地道にひたむきに**、何千回、何万回と蹴り続けたからこそ生まれた必然の一球。

素人の勝手な解釈ですが、いろんな意味で心に刻みたいと思っています。

それでは最後に。今年もこのペーパーで、皆さんにパワーを送ります。

「まず一歩」　――――　勇気をもって踏み出そう。

「一歩、一歩」　――――　地道に、ひたむきに歩み続けよう。

今朝、気づいた人はいますか。中庭に、かわいいウサギ（たちの置物）が登場しました。ウサギのように飛躍する皆さんの姿を思い描き、始業式の挨拶とします。今年も一緒にがんばりましょう。